



# 秋田県老連

2023

VOL. 194

令和5年3月31日発行

発行所

公益財団法人 秋田県老人クラブ連合会

秋田市旭北栄町1番5号

TEL 018 (864) 2723

FAX 018 (864) 2724

E-mail

akirouku@akitakenrouren.jp

発行人

児玉長榮 購読料/年間100円

メインテーマ

のばそう! 健康寿命、担おう! 地域づくりを

令和5年度県老連事業計画 —— 2 第26回老人クラブ文化祭 —— 4  
 市町村老連リーダー研修会・老人福祉法制定60周年 —— 5  
 第30期老連大学卒業式 —— 6 第31期生募集、女性研修会・総会 —— 7  
 一円ポスト募金・第52回全国老人クラブ大会 —— 8



▲白神の風 (能代市)

## 第26回老人クラブ文化祭

### あきた芸術劇場ミルハス 大ホール

— 690名が発表 —

令和5年度

# 秋田県老人クラブ連合会事業計画

## メインテーマ

### 「のばそうー健康寿命、担おうー地域づくりを」

#### 《健康寿命》

○健康寿命を伸ばし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。

#### 《地域づくり》

○仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。○他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。

○元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

## 事業実施計画

### 公益目的事業

#### 1. 高齢者福祉の増進に寄与するための事業

(1)健康づくり・介護予防活動の推進事業

①ふれあい交流スポーツ大会の開催

ア. 第29回高齢者ペタンク親睦交流大会

・期日 6月14日(水)

・会場 潟上市長沼球技場

イ. 第36回高齢者8人制バレーボール親睦交流大会

・期日 8月29日(火)

(2)いきいきクラブ体操の普及・啓発

(2)友愛活動の推進事業

①友愛訪問活動強化支援事業

ア. 地域支え合い活動リーダー研修会の開催(県内3カ所)

イ. 市町村老連への指導員等の派遣、指導

②高齢者の健康づくり・生活支援セミナーへの参加

・会場 秋田市立体育館

ウ. 第5回高齢者グラウンドゴルフ親睦交流大会

・期日 9月28日(木)

・会場 秋田奥羽グラウンドゴルフ場

③転居高齢者をあたたかく迎える運動の推進

(3)生きがいづくり、社会貢献活動事業

①第27回老人クラブ文化祭

・期日 12月7日(木)

・会場 あきた芸術劇場

②「一円ポスト募金」運動の推進

「ミルハス」大ホール

③第39回「敬老感謝一斉奉仕の日」活動の推進

④「認知症サポーター会員一人キヤラバン」運動の展開

⑤「地域(子ども)見守りパトロール活動」の推進

⑥孤独死防止、自殺予防・高齢者虐待等の学習・実践の推進

⑦防犯・安全対策、交通安全等の推進

(4)老人クラブ活動の普及事業

①老人クラブリーダーの育成

ア. 第31期秋田県老連大学校の開催

イ. 老人クラブリーダーの研修(県段階)

・単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(県内3カ所)

・市町村老連リーダー研修会

・市町村老連女性リーダー研修会

〈東北・全国段階〉

・東北ブロック老人クラブリーダー研修会(宮城県)

・第52回全国老人クラブ大会(秋田県秋田市)

②表彰授賞式の開催

・期日 10月16日(月)

・会場 秋田県社会福祉会館

③広報活動の推進

ア. 機関誌「秋田県老連」(年2回)の発行

イ. 「老人クラブ関係資料集」令和5年度版の発行

ウ. 老人クラブ活動事例の広報

エ. 若手委員会による高齢者情報誌(年数回)の発行

④関係機関・団体との連携及び県民運動への参加協力

(5)組織活動強化に向けた取り組みの推進

①会員増強への取り組み並びに解散クラブ防止の強化及び新設クラブの推進

ア. 優良事例の収集、情報の提供

イ. 老人クラブの意義や有用性への理解を深める取り組みの推進

ウ. 健康づくりや生きがいづくり、友愛活動など具体の活動を通じた加入促進

エ. クラブ解散防止に向けた取り組みの強化

オ. 自治会、町内会と連携、

協力しながら新しいクラ

ブの創設を進める

② 女性会員の活動と男女共同

参画の推進

ア. 女性常任委員会の開催

イ. 老人クラブ文化祭の企

画・運営

ウ. 老人クラブ活動における

男女共同参画の推進

③ 若手委員会の活動と加入促

進運動の展開

ア. 若手委員会総会の開催

イ. 若手常任委員会の開催

ウ. グラウンドゴルフ大会の

企画・運営

エ. 市町村老連における若手

高齢者の組織化の促進

オ. 高齢者情報誌の発行

④ 姉妹提携老人クラブとの交

流並びに県内外の老人クラ

ブ交流への支援

⑤ 指導図書・活動日誌・会計

簿・老人クラブ手帳の普及

拡大

**収益事業**

**1. 会員着用運動事業**

(1) 老人クラブ会員章の普及、啓発

従来の会員章と60周年記念会

員章の周知、普及に努める

**その他の事業(相互扶助等事業)**

**1. 老人クラブの運営等に関する事業**

(1) 老人クラブ保険の加入促進

(2) 制度・施策、老人福祉予算への対応

(3) 全国、北海道・東北ブロックとの連携

との連携

との連携

との連携

との連携

**法人の目的を達するための事業**

**1. 老人福祉法制定60周年記念第52回全国老人クラブ大会**

〔開催日〕

令和5年11月8日(水)

9日(木)

〔会場〕

あきた芸術劇場ミルハス大ホール

〔参加者〕 一、五〇〇名

〔会場〕

あきた芸術劇場ミルハス大

ホール

〔参加者〕

一、五〇〇名

〔会場〕

あきた芸術劇場ミルハス大

ホール

〔参加者〕

一、五〇〇名

〔会場〕

あきた芸術劇場ミルハス大

ホール

〔参加者〕

一、五〇〇名

〔会場〕

あきた芸術劇場ミルハス大

ホール

**令和5年度主要事業の日程**

4. 5 (水)

若手委員会総会  
女性委員会常任委員会

5. 10 (木)

監事会

6. 25 (木)

市町村老連事務担当者会議  
市町村老連常任委員会

7. 14 (水)

第29回ペタンク親睦大会(潟上市長沼球技場)  
第31期秋田老連大学校入学式

8. 1 (火)

女性委員会常任委員会  
単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(県南・大田市)

9. 15 (金)

単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(県北・大館市)  
単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(中央・秋田市)

10. 21 (木)

一円ポスト募金運用委員会・活動賞審査会・正副会長会議  
第36回全県8人制バレーボール親睦交流大会(秋田市立体育館)

11. 28 (水)

第52回全国老人クラブ大会(あきた芸術劇場ミルハス)

12. 27 (月)

市町村老連リーダー研修会  
市町村老連文化祭(あきた芸術劇場ミルハス)

13. 21 (木)

第5回高齢者グラウンドゴルフ親睦交流大会(大田市)

14. 15 (金)

表彰授賞式

15. 24 (火)

地域支え合い活動リーダー研修会(中央・潟上市)

16. 24 (火)

地域支え合い活動リーダー研修会(県北・藤里町)

17. 24 (火)

地域支え合い活動リーダー研修会(県南・羽後町)

18. 28 (水)

第52回全国老人クラブ大会(あきた芸術劇場ミルハス)

19. 28 (水)

市町村老連文化祭(あきた芸術劇場ミルハス)

注：( )で記載していない会議・研修会の会場は、県社会福祉会館です。

# 第二十六回老人クラブ文化祭

## 「ミルハス大ホールで開催」

### 「十八市町村から三十六団体、六九〇名が発表」

去る十一月十七日(木)、あきた芸術劇場ミルハス大ホールにおいて、第二十六回老人クラブ文化祭が開催されました。

この文化祭は、高齢者の生きがいや健康づくりの一環として行われている芸能を中心に、日頃の成果を発表し、活動レベルの向上とクラブ・会員の交流を促進することを目的に開催しています。

また、前回は秋田市文化会館において開催しておりましたが、ミルハスのオープンに伴い、新施設での開催といたしました。

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中ではありましたが、当日は、十八市町村から、三十六団体、六九〇名の皆さんが、踊りやダンス、コーラスや寸劇など、これまでにない大きな舞台で日頃の練習の成果を発表され、また一般の観覧者も四八〇名と、それぞれ楽しんでいただきました。

#### 【参加状況】

発表団体	発表者	一般観覧者	合計
36	690名	480名	1,170名

参加された皆様、ご苦労様でした。なお、今回残念ながら発表できなかったところは、五年度も「ミルハス大ホール」で十二月七日に開催いたしますので、ぜひ多くの方々が参加、または観覧いただきますことを願っております。



▶成瀬そよ風コーラス



▲五城目町老連



▲大仙市大曲きつねの会



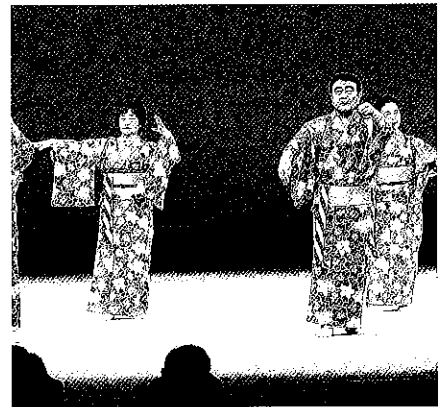
▲八郎潟町老連



▲横手長寿の会条里クラブ



▲北秋田市阿仁支部女性委員会



▲男鹿市船川港地区老連

【内 容】

- 1. 基調説明「コロナ禍での老人クラブ活動の現状と課題」  
秋田県老連会長 児玉 長榮
- 2. 講 義「地域共生社会の実現を目指して」  
秋田県社会福祉協議会地域福祉・生きがい振興部  
部長 山田 洋之氏
- 3. 報 告「県老連事業の取り組みについて」  
秋田県老連事務局長 戸嶋 正紀
- 4. 講義「老人クラブ組織のこれからに向けて」  
—仲間と、地域と「つながる」組織づくり—  
全国老人クラブ連合会  
参事 河野 敦子氏

去る十二月十五日、秋田県社会福祉会館を会場に「市町村老連リーダー研修会」を開催いたしました。

当日は、二十市町村から一三四名の参加となりました。

研修内容は、左表の通りですが、県老連児玉会長からは、コロナ禍

市町村老連リーダー研修会

県内から一三四名が参加



▲講義 全老連河野参事

における地元潟上市老連、所属クラブの活動状況について、お話しいただきました。

また、全国老人クラブ連合会河野参事からは、老人クラブ組織のこれからに向けて、全国の老人クラブの状況や実践例等、大変貴重なお話をいただきました。

## 本年は「老人福祉法」が制定されて60周年

昭和38年に制定された「老人福祉法」は、本年60周年を迎えます。

その前年に設立した全国老人クラブ連合会（秋田県老連も同年に設立）は、その結成大会において「老人福祉法の早期制定」について決議するとともに、全国社会福祉協議会と共同で「老人福祉法制定会議」を開催し、関係各方面に陳情を行うなど、同法の制定に大きな役割を果たしました。

老人クラブは、同法（第13条第2項）において“老人の福祉を増進することを目的とする事業を行う者”として位置づけられており、地方公共団体に対しては“適当な援助をするように努めなければならない”と定められています。

老人福祉法制定60周年を迎えるにあたり、その目的や理念を再認識するとともに、老人クラブ活動の意義を広くアピールする年にしましょう。

### 老人福祉法(抜粋)

昭和38年7月11日 公布  
昭和38年8月1日 施行

（老人福祉の増進のための事業）

第13条 地方公共団体は、老人の心身の健康の保持に資するための教養講座、レクリエーションその他広く老人が自主的かつ積極的に参加することができる事業を実施するよう努めなければならない。

2 地方公共団体は、老人の福祉を増進することを目的とする事業の振興を図るとともに、老人クラブその他当該事業を行う者に対して、適当な援助をするように努めなければならない。

### 第30期卒業生(17名)

佐藤 一喜(由利本荘市)	伊藤 貞子(大仙市)
佐藤 嘉久(由利本荘市)	佐藤 京子(大仙市)
猪股 勝一(由利本荘市)	伊東 雅晴(北秋田市)
渡部 信雄(由利本荘市)	生田 嶋照雄(北秋田市)
鎌田 昭子(潟上市)	山田 操(藤里町)
中村 春子(潟上市)	川崎カツヨ(大潟村)
吉田フミ子(潟上市)	寺田 純子(大潟村)
三浦 ミヤ(潟上市)	三浦 サチ(大潟村)
村井 剛之(大仙市)	

# 第三十期秋田県老連天学校

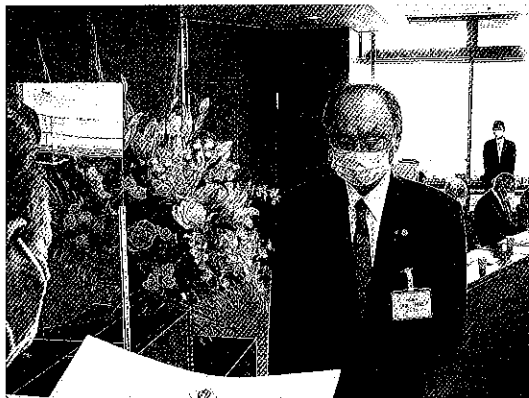
## 卒業生総数二、三二三名

— 十七名が卒業 —

去る十二月二十一日、県社会福祉会館において第三十期秋田県老連天学校卒業式が行われました。

老人クラブにおける今後のリーダー養成を目的に平成五年度から開校した本天学校は、令和四年度三十期生十七名(男八名、女九名)が卒業し、これまでの卒業生は一、二一二名となりました。

卒業式では、卒業証書が授与され



▲卒業証書授与 伊東雅晴(北秋田市)

たほか、十回の講座のうち、欠席せずに通学された九名には皆勤賞が、七割以上の出席者八名には精勤賞が授与されました。

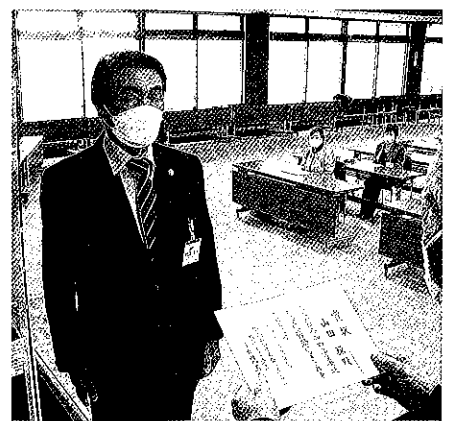
その後、学長式辞、伊藤幸喜県長寿社会課長から来賓祝辞をいただき、卒業生を代表し、由利本荘市の渡部信雄学生委員長から卒業生代表挨拶があり、最後に蛍の光を合唱し終了いたしました。



▲来賓祝辞  
伊藤幸喜県長寿社会課長



▲精勤賞授与  
寺田純子(大潟村)



▲皆勤賞授与  
山田操(藤里町)



▲卒業記念パーティー  
万歳三唱



▲学生委員の皆さん  
ご苦労様でした



▲卒業生挨拶  
渡部信雄(由利本荘市)

# 秋田県老連大学校 第三十一期生を募集

平成五年度から実施している県老連大学校は、令和五年度においても、引き続き県からの補助金を活用して開校することとなりました。

例年同様、市町村老連における健康づくりリーダー養成も兼ねた講座内容として、年十回の講義日

を設け実施いたします。

つきましては、以下のとおり募集をいたしますが、入学市町村が偏っている傾向が見受けられるとともに、入学者が年々減少してまいります。

特に、単位老人クラブの解散や休会が増加しており、その主要因の一つにリーダーのなり手不足が挙げられます。

最終的には、市町村や単位クラブにおける人的資源となりますので、積極的にこの大学を活用いただき、後継リーダー養成の場として多数入学されますようお願いしております。

### ▼開校場所

秋田市 秋田県社会福祉会館

### ▼修業年限

七月～十二月

(月約二回・延べ十日間)

● 入学式 七月五日(水)

● 卒業式 十二月二十一日(木)

▼ 履修単位 三十単位

(二単位六十分)

▼ 入学募集定員 四十名

▼ 入学資格

① 原則七十五歳未満の者

七十五歳以上であっても意欲ある方の入学は認めます。

② 原則として市町村老連から推薦された者

③ 卒業後、市町村老連における健康づくりリーダーとして活動が期待できる者

▼ 講義内容

講義・実技・グループ討議等

▼ 学費・教材費等

① 学費年額3千円

② 教材費等必要な場合は、自己負担とする。

③ その他交通費・食費等個人的経費は自己負担とする。

▼ 入学申し込み

市町村老連もしくは、本会までお問い合わせ下さい。

# 市町村老連女性リーダー研修会 女性委員会総会を開催

## 女性委員長には、松岡時子氏が再任

二月二十八日、市町村老連女性リーダー研修会並びに女性委員会総会を秋田県社会福祉会館において開催され、十九市町村から一一七名が参加しました。

最初に、「老人クラブ組織の発展に向けてー示そう女性パワーー」と題し、松岡女性委員長と県老連戸嶋事務局長から基調説明を行った後、女性委員は会場を移動、総会を開催し、役員改選について協議を行い、委員長には、松岡時子氏(北秋田市)が再任となりました。

午後からは、「地域で支える認知症施策について」と題し、秋田県長寿社会課副主幹 宇佐美正子氏と市立秋田総合病院認知症疾患医療センター精神保健福祉士高橋将太氏のお二人から、認知症に関わる貴重な講義をいただき、全日程を終了いたしました。

なお、女性委員会役員は以下の通りとなっています。

### ■女性委員会役員

任期：令和五年・六年度

委員長 松岡 時子(北秋田市)

副委員長 八嶋みつ子(大仙市)

同 鈴木トシ子(由利本荘市)

常任委員 布谷 保子(大館市)

同 伊藤千司子(藤里町)

同 三浦 ミヤ(潟上市)

同 桐原カホル(横手市)

同 谷藤ユミ子(東成瀬村)



▲ 講義の様子



# 一円ポスト募金一覽

令和5年3月31日現在

市町村 老連名	金額(円)	市町村 老連名	金額(円)
能代市	87,952	上小阿仁村	10,870
横手市	53,384	藤里町	34,903
大館市	50,000	三種町	39,428
男鹿市	61,241	八峰町	43,409
鹿角市	60,000	五城目町	19,360
由利本荘市	275,529	八郎潟町	19,401
潟上市	65,000	井川町	21,588
大仙市	327,713	大潟村	38,578
北秋田市	64,018	羽後町	23,379
にかほ市	25,681	東成瀬村	15,179
仙北市	69,980	合 計	1,436,029
小坂町	29,436		

明治百年（昭和四十三年）を記念して発足した「一円ポスト募金」運動は、令和四年度左表のとおり、一、四三六、〇二九円が寄せられました。今年度も多くのご協力をいただきました。取りまといだしている市町村、地区、単位老人クラブの皆様、紙面をお借りし、心より感謝と御礼を申し上げます。令和四年度の贈呈先は、前回会報

にてご報告したとおり、本会六十年記念事業の経費として、三〇〇万円を使わせていただきました。今後皆様からの温かい善意を有効かつ適正に活用して参りたいと考えておりますので、引き続きのご支援をいただくとともに、一円ポスト募金運動に関するご意見・ご要望等がございましたら気軽に御問い合わせ下さい。

令和4年度「一円ポスト募金」  
一、四三六、〇二九円集まる

## 第52回全国老人クラブ大会が秋田市で11月に開催

令和5年度の全国老人クラブ大会は、11月8、9日の2日間、本県で以下の内容で開催されることとなりました。

本県で全国大会が開催されるのは、昭和51年の第5回大会以来、47年ぶり2回目となります。

後日、市町村老連を通じ、参加者の募集をいたしますので、多くのご参加をいただきますようご案内いたします。

- 主 催 全国老人クラブ連合会、秋田県老人クラブ連合会
- 日程及び会場 令和5年11月8日（水）・9日（木） あきた芸術劇場ミルハス 大ホール  
 11月8日（水） 13：30～16：30 第1部 式典・開催地活動発表  
 11月9日（木） 9：30～12：00 第2部 活動発表

テーマ「地域支えあい活動を広げよう！」

- 参加予定人員 1,000名（被表彰者を含む）※開催地元は除く
- 参 加 者 (1)参加者の範囲  
 ①老人クラブ関係者  
 ②行政並びに社会福祉協議会等の老人クラブ担当役員
- 参加申し込み 市町村老連が取りまとめることとなります。
- 参 加 費 (1)1名につき5,000円。  
 (2)参加者の旅費、宿泊費、その他の経費は、参加者側の負担とします。

- 新型コロナウイルスに関する留意事項  
 今後の感染状況によっては、開催方法を変更する場合があります。